

令和4年度 校内研究 研究概要

1 研究主題

学びを深める児童の育成

～発問の工夫を通して～

2 研究主題設定の理由

本校は昨年度「学びを深める児童の育成～学びを深める活動の工夫」を主題として、中でも「学びを深める活動」というところに焦点を当て研究を行った。研究を進めていく中で、学びを深める活動を行うためには、児童一人一人の意欲の向上が欠かせないという課題も見られた。一方で児童一人一人が意欲をもって活動に取り組めることができれば、活動が活発になり、話し合いがうまく進み、互いに尊重しながら学習を進める姿も見られた。そこで、今年度はより一層児童の学びを深めるために、一人一人が積極的に学習に取り組むためには、自ら疑問をもつことが必要であると考えた。

そこで、今年度は研究主題の副主題を「発問の工夫を通して」とし、教師が発問を工夫することでより児童の学習への参加意欲を高め、学びを深めようと考えた。

3 研究の基本的な考え方

(1) 学びが深まる発問の工夫

- ・児童が発問を行う際に、その発問をいくつかの型に類型し教師側が意図的に児童へ発問をする。
- ・それを見取るためのワークシートやICT機器の活用を行う。

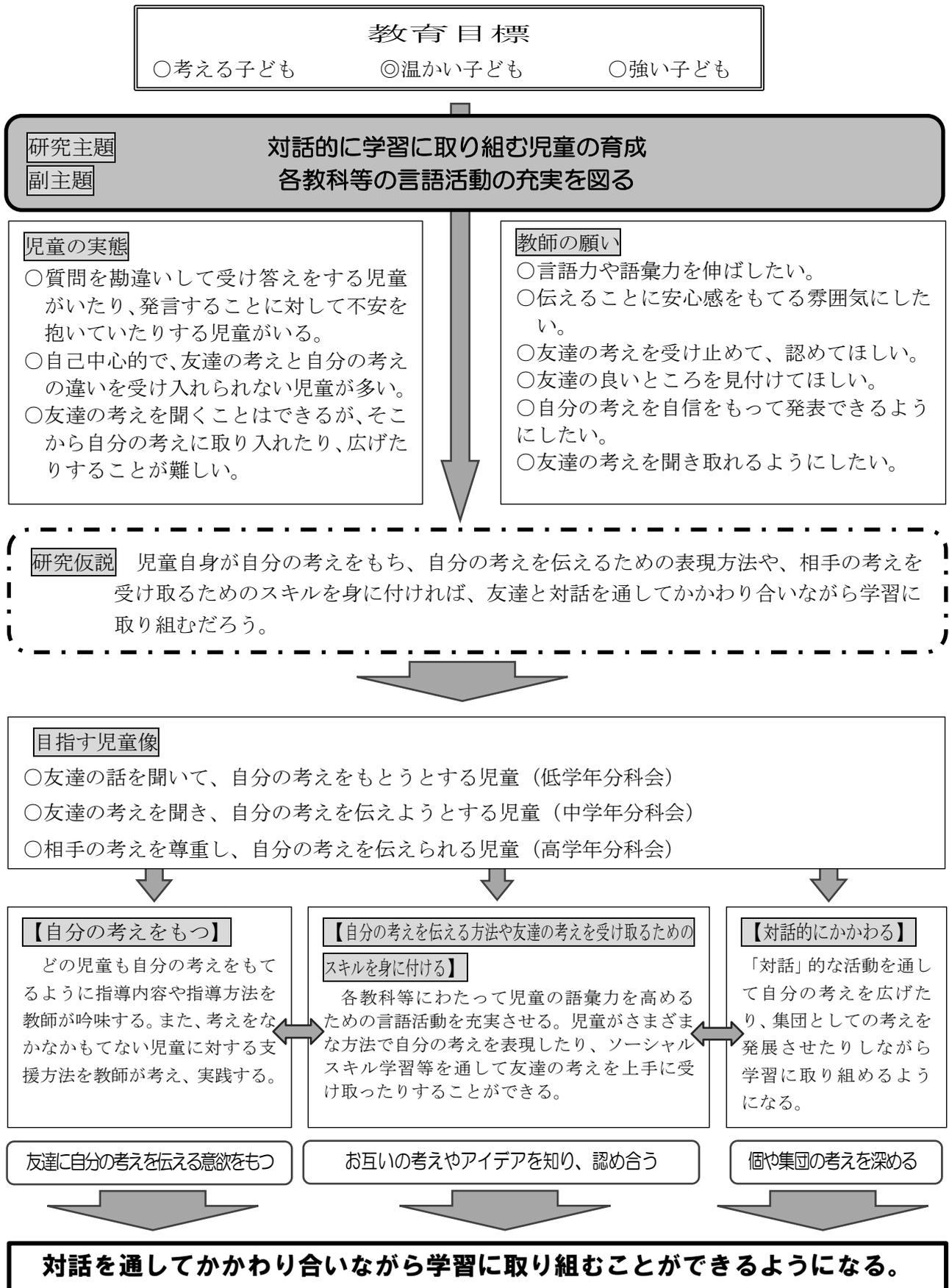
(2) 意欲的に学習に取り組むための工夫

- ・単元の終わりに魅力的な課題を設定し、単元を通して児童が意欲的に活動に取り組めるようにする。
- ・児童が学習の見通しをもつことができるよう、同じような学習展開を繰り返し学習させる。
- ・意図的にグループ編成を行い、児童同士が意欲的に取り組める環境を整備する。

(3) 学びの深まりを見取る工夫

- ・ICT機器やワークシートを工夫して、まず自分の意見をもたせる。自分の意見をもたせることで友達とも自信をもって対話ができるようになる。
- ・はじめの自分の意見や感想と授業終わりの自分の意見や感想が比較できるようなワークシートを工夫する。

4 研究の構想



令和4年度 校内研究 研究経過

月	研究会	研究内容
4月	講演会	講演会「今年度の研究について」 講師 大田区内小学校長
6月	研究授業①	2年 国語科 教材名：お話を読んで、しょうかいしよう 「スイミー」 指導者 2年担任
6月	研究授業②	4年 国語科 教材名：場面の様子をくらべて読み、感想を書こう 「一つの花」 指導者 4年担任 講師 大田区内小学校長
7月	研究授業③	3年 国語科 教材名：登場人物のへんかに気を付けて読み、感想を書こう 「まいごのかぎ」 指導者 3年担任
9月	研究授業④	6年 国語科 教材名：作品の世界をとらえ 自分の考えを書こう 「やまなし」資料「イーハトーブの夢」 指導者 6年担任 講師 元大田区内小学校長 現区教委指導課教育相談専門員
11月	研究授業⑤	1年 国語科 教材名：おもいうかべながら よもう 「くじらぐも」 指導者 1年担任 講師 元東京都小学校国語研究会会長 元都内小学校長
12月	校内研修会	音読 講師 ソフィアの森朗読塾代表
1月	研究授業⑥	5年 国語科 教材名：優れた表現に着目する 「大造じいさんとがん」 指導者 5年担任 講師 元東京都小学校国語研究会会長 元都内小学校長
3月	研究全体会	今年度の研究・次年度の研究について

